

平成26年5月30日
にしおわりエフエム番組審議会事務局

にしおわりエフエム第8回番組審議会 議事録

1. 開催日時

平成26年5月30日（金） 15時00分から17時00分

2. 開催場所

西尾張シーエーティーヴィ株式会社 会議室

3. 出席者

番組審議会委員：鈴木尚英委員長、小川英範委員、東嶋とも子委員、
川原史子委員、山口精宏委員、黒川静一委員、佐野まゆみ委員、以上7名
加藤俊男委員(欠席)、鈴木啓太委員(欠席)、
西尾張シーエーティーヴィ(株)：青木啓(代表取締役社長)、中野治也(営業センター長)、
杉本成治(営業センター)、服部全志(営業センター)

4. 議事内容

(1) 実績報告

4月・5月中の特記事項報告、4月実施のあま市長選挙・愛西市議会議員選挙・津島市長選挙開票速報、4月下旬より5月初旬実施の尾張津島藤まつり会場からの情報発信等について報告。また、各自治体の視覚障害者に対するFMラジオ等提供についても報告し、視覚障害者にも活用いただける福祉放送を番組編成に加えたことを説明。自治体からの情報発信については、6月より各地区社会福祉協議会が視覚障害者のため制作している広報誌朗読テープを活用していく事を報告。また、FM生放送番組を定点撮影し、CATVでの同時放送を始めたことも報告。

- ・ 小川委員／6月からの番組編成変更の報告を受け、自治体からの情報ばかりが多くなっているのではと指摘。番組制作の形を見直し、補助金が無くとも運営できるよう、音楽番組を使用してもよいのではとの意見。

- ・ 黒川委員／自治体からの情報については、広報誌に掲載している情報がほぼ全てであり、その他の情報を提供することは難しい。自治体からの情報を放送する際は、各情報の住み分けをすべきではとの意見。

(2) 協議事項

〈番組パーソナリティについて〉

- ・ 小川委員／パーソナリティの指導はどう行っているのかと質問。放送を聴いた中で、心理カウンセラーを本職としているパーソナリティの話は有意義な情報であったとの意見。
- ・ 西尾張 / 地域情報を発信する事を第一とするため、新たなパーソナリティを登用した事を報告。随時地域情報についての指導・助言を行っていく事を報告。
- ・ 小川委員／地域の歴史に詳しい人物を探し、楽しく勉強になる教養番組を制作してみてもとの意見

〈難聴地域対策について〉

- ・ 東嶋委員／防災を目的としたFM放送である事から全戸が聴取可能にするための施策は無いのかとの質問。
- ・ 西尾張 / 難聴地域の個別調査を目的にヒアリングシートを作成。インターネット配信、ケーブルテレビ配信での聴取を案内する方法に加え、個別調査も実施していく事を報告。

次回審議会開催を7月30日と決定し今審議会を終了。

以 上

文責：西尾張シーエーティーヴィ株式会社 服部 全志